

# 秋田大学横手分校

## 活動報告



横手市

平成27年度



# 目次

## 分校長あいさつ

秋田大学横手分校長 根岸 均 .....	1
----------------------	---

秋田大学横手分校活動方針 .....	2
--------------------	---

## 平成27年度活動実績

生涯学習 .....	3
小中高大連携 .....	3
地域との交流 .....	6
COC 事業との連携 .....	8
分校長への講師依頼 .....	9
アンケート実施内容 .....	10

平成27年度横手分校活動状況一覧 .....	14
------------------------	----

秋田大学横手分校に関する掲載記事等一覧 .....	16
---------------------------	----

# 分校長あいさつ

秋田大学横手分校長

根 岸 均

- 包括協定
- ・秋田大学と横手市との包括協定が結ばれて8年目に入りました。  
包括協定・・・何となく難しいことばですが、要は、大学と市がお互いに強み・いいところを出し合って「1+1を2より大きくしましょう」と解釈しております。
- 前 進
- ・「教育ミニミニ実習」や「聞き書きボランティア」を通して、横手市のまちづくり推進部（生涯学習課）や健康福祉部（健康推進課）、社会福祉協議会とのつながりが強まりました。  
特に、横手分校活動の核となっている、山内地区における発酵食品「いぶりがっこ（商品名：いぶりばでい）づくり」と「教育ミニミニ実習」は、毎年、参加する生徒・学生に入れ替わりはあるものの、システムが継承されて年々新しい成果を産み出しております。市の有形無形のご協力に感謝いたします。成果について検証を強めてまいります。
- 停 滞
- ・雄物川町の「間引きスイカ活用」についてですが、スイカの抽出エキスには高血圧予防等の効能があり、大学としても関わってきましたが、一昨年、雪害でスイカ糖の作業所が使用できなくなり、現在、個人宅で少量を生産している状況です。  
廃棄処分される運命のスイカ  
国民病の一つ高血圧予防に寄与する抽出成分  
キーワードは環境、予防医学の両面から揃っています。
- 課 題
- ・課題の一つは、抽出する際に、大鍋でスイカ汁を煮詰めるために必要なエネルギー（この場合はプロパンガス）にえらいコストがかかることです。したがって、製品の値段も結構高い！  
この「煮詰める」ところにターゲットを絞り、何か打つ手はないものだろうか？（太陽光発電、あるいは、太陽光自体の活用、地熱等々）  
大学としての知恵を出せればと考えます。
- 惜 別
- ・山内地域のリーダーであり、いぶりがっこづくりの師匠こと高橋登さんが昨年末、急逝されました。  
学生たち、大学・分校は、高橋さんに本当にお世話になりました。いつお邪魔してもウエルカム精神よろしく、ユーモアを交えながらも理論的にいぶりがっこの製法を詳しく指導していただきました。  
改めて感謝申し上げますとともに、ご冥福をお祈りします。  
今後とも高橋家・地域の方々にはお世話になります。よろしく願います。

# 秋田大学横手分校活動方針

## 秋田大学横手分校概要

秋田大学は、横手市との包括協定（平成21年2月7日締結）に基づき、まちづくり推進や地域産業の活性化、教育、文化・芸術の振興など本学の有する資源開放の拠点として、横手市役所本庁南庁舎（現在の条里南庁舎）へ「秋田大学横手分校」を開設した。現在は横手駅前に新設された「横手市交流センターY<sup>2</sup>（わいわい）ぷらざ」内に拠点を移し、連携の一層の「見える化」を図っている。

横手分校では、市民や企業のニーズを受けるための相談窓口を開設すると共に、大学主催の講演会や小中高校生を対象とした教育講座を展開している。また、学生が地域に入り住民と交流する事業やイベントへの協力も行っており、地域の活性化につなげると共に学生にとっても社会人基礎力を身につける場となっている。

横手分校が開設されたことを契機として、市民の皆さまには本学が有する様々なシーズを最大限に活用していただき、互いに連携を深めながら地域の振興に貢献していきたいと考えている。



# 平成27年度活動実績

## 生涯学習

### 1. レクチャーコンサート「秋田県出身作曲家の歌曲」

(主催：秋田大学横手分校)

実施日：平成27年7月19日(日)

会場：横手市ふれあいセンターかまくら館

担当講師：秋田大学教育文化学部教育実践講座 准教授 爲我井 壽一

ピアノ伴奏：会田 道孝 氏

参加者：153名

演奏を楽しむだけではなく、楽曲に込められた想いや意図の解説やそれらを踏まえた歌唱表現法を学べる場として実施した。

秋田県に縁のある楽曲を取り上げ、講師の実演を中心に、曲によっては聴講者と共に歌う場面を設けた。歌唱技術の向上を目的に参加した市民や音楽教育関係者にとって有益な機会となったようだった。



## 小中高大連携

### 1. 第3回 中学生モデルロケット秋田県大会

(主催：中学生モデルロケット秋田県大会実行委員会 後援：秋田大学、教育委員会(秋田県、鹿角市、大館市、北秋田市、能代市、大湯村、秋田市、大仙市、横手市、湯沢市、由利本荘市)、一般社団法人日本機械学会東北支部、秋田大学横手分校)

能代宇宙イベント内の中学生向けコンテンツ「中学生モデルロケット秋田県大会」に向けた講習会を開催し、横手分校は横手会場を調整した。昨年の大会に出場した横手北中学校を会場に、大会説明やモデルロケットの基本的な製作方法の指導が行われ、製作後は打ち上げも行った。能代宇宙広場で開催された大会では、横手北中学校から6チームが参加し、内1チームが優勝を飾った。

#### 【中学生モデルロケット製作打上げ講習会】

実施日：平成27年6月28日(日)

会場：横手市立横手北中学校

担当講師：秋田大学大学院工学資源学研究所  
機械工学専攻 教授 土岐 仁

受講者数：中学生22名、教員2名

#### 【第3回 中学生モデルロケット秋田県大会】

実施日：平成27年8月16日(日)

会場：能代宇宙広場

参加者：横手北中学校(6チーム)



## 2. 平成27年度秋田大学教育文化学部学校教育課程教育実践コース「初年次ゼミ」 における不登校経験者との懇談会

(主催：秋田大学教育文化学部、秋田大学横手分校)

実施日：平成27年7月30日(木)

会場：秋田大学教育文化学部

協力者：横手市役所健康福祉部健康推進課 保健師主査 佐藤 学

横手市役所健康福祉部健康推進課 保健師副主査 後藤 ひとみ

若者支援事業「つながリング」メンバー3名

参加者：初年次ゼミ受講生 18名

将来教職を目指す学生が、不登校経験者本人からその体験や思いを聞くことで、現在の学校及び社会が抱える課題を認識する事を目的に実施した。

参加した学生にとっては、教育に関わる者としての心構えや理想の教師像を考える機会となり、つながリングメンバーにとっても、自分の思いを発表することが自信に繋がるということで、双方にとって有意義な懇談会となった。



※横手市若者支援事業「つながリング」とは…

対人関係に強い不安を持っていたり、不登校や引きこもりを経験、または現在もその傾向にある若者のグループ。横手市で月に2回、お互いの思いを語り合える場としてグループミーティングを実施しており、活動には臨床心理士や保健師が入り、コーディネートを行っている。

## 3. 野球少年向け理学療法講座

(共催：秋田大学横手分校、横手市スポーツ少年団)

実施日：平成27年12月19日(土)

会場：横手体育館

担当講師：秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻理学療法学講座 教授 岡田 恭司

助教 齊藤 明

参加者：横手市の野球関係のスポーツ少年団員(小学生)25名と、  
その保護者、指導者を合わせた約40名

野球関係のスポーツ少年団員を対象に、自身の身体のケアについて意識するきっかけとなることを目的に実施した。

「野球と肘の痛み」をテーマに小学生にも分かりやすい内容で講義を行い、その後、超音波によるメディカル・チェックを通して実際に自分の身体の状態を確認した。

また、投球フォームのチェックや効果的なストレッチの方法なども指導し、保護者や指導者にとっても参考になる内容であったと好評だった。





#### 4. 平成27年度 大学生・高校生教職体験プログラム「教育ミニミニ実習」

(主催：秋田大学横手分校 後援：秋田県教育委員会、横手市教育委員会)

将来教職を目指す大学生・高校生が、中学生への学習指導補助等のプログラムを通して自己の適性を知り、学びのモチベーションを高めるとともに、本県における優れた教員養成・育成サイクルの一助となることを目的としている。

5度目の実施となった今回は、実習校として初めてとなる横手北中学校の協力のもと、昨年度までの実施内容を基に、実習校からの要望も取り入れながら内容を企画した。

実習最終日には県内外の教育関係者の視察を受け入れ、実習生にとっては活動の集大成となる1人40分の実習授業や、保護者(PTA 役員)・学校評議委員との「求められる教師像」をテーマとした懇談会を実施した。

##### 【オリエンテーション】

実施日：平成27年11月28日(土)  
会場：横手市交流センターY<sup>2</sup>ぷらざ  
内容：事業のねらいや実習に向けた事前指導

##### 【実習授業の事前練習会】

実施日：平成27年12月23日(水・祝)  
会場：横手市交流センターY<sup>2</sup>ぷらざ  
内容：最終日の実習授業に向けた事前練習会

##### 【大学生・高校生教職体験プログラム「教育ミニミニ実習」】

実施日：平成28年1月4日(月)～8日(金) 計5日間

実習先：横手市立横手北中学校

実習生：横手・湯沢市内高校(横手城南高校、横手清陵学院高校、増田高校、横手高校、湯沢高校)より13名、秋田大学(教育文化学部)より3名 計16名

活動内容：①補習等において各教科指導の補助的活動

(3年生の「質問教室」、1・2年生の「課題チェック」への参加)

②部活動や特別活動における補助的活動

(部活動での補助的活動、実習校教員による講話の聴講)

③実習授業

(1人40分の実習授業。今年度は前日に実習模擬授業を実施)

④地域の方との懇談会

(懇談Ⅰ：不登校やひきこもりを考える懇談会、

懇談Ⅱ：保護者(PTA 役員)・学校評議委員との懇談会)





## 地域との交流

### 1. 水を使った実験遊び「水であそぼう」

(主催：横手市、横手市子ども会育成連合会 協力：秋田大学横手分校)

実施日：平成27年7月11日(土)

会場：境町公民館

担当講師：秋田大学教育文化学部英語・理数教育講座 講師 田口 瑞穂  
石橋 研一 氏(秋田大学退職協力教員)

参加者：215名

「水であそぼう」は小学校低学年向けに、水を素材とした科学的な実験や製作遊びを体験できるイベントである。

横手分校では主催者と大学の双方を結ぶ橋渡し役となり、大学の持つ教育資源を活用することでイベントの盛り上げに貢献することを目的に、大学教員、大学退職協力教員を講師にいくつかの実験を提供した。



### 2. よこて“わいわいワイド”地域連携活性化事業「エコライフフェスタ27」

(主催：横手駅前商店街振興組合 後援：(一社)平鹿建設業協会、秋田大学横手分校 協力：横手清陵学院中学校・高等学校、増田高等学校、まなびの総合エリア、横手高等学校青雲館、秋田県地球温暖化防止活動推進センター)

実施日：平成27年8月1日(土)、2日(日)

会場：よこてイーストにぎわいひろば、横手市交流センターY<sup>2</sup>ぶらざ

参加者：1日 のべ254名 2日 のべ187名

エコライフフェスタとは、環境に関連した様々な展示、ワークショップなど家族で楽しめる体験型イベントである。

横手分校ではこのイベントの趣旨・意義に賛同し、平成23年度より協力を続けている。今年度は横手清陵学院中学校・高等学校、増田高等学校に参加を依頼すると共に、さらに多くの学校にイベントへ参画していただくために、横手高校青雲館へボランティアの協力要請を行った。



### 3. 秋田大学オフィシャルいぶりがっこ「いぶりばでい」づくり

平成21年度より3年間実施された「秋田大学オフィシャルいぶりがっこ製造プロジェクト」から誕生した本学オリジナルのいぶりがっこ「いぶりばでい」を引き継ぐため活動を行っており、7年目となる。今年度は有志で集まった学生の中に本事業初となる留学生の参加があった。

横手市山内三又地区での活動の他に、学内でもミーティングを行い、今後の活動についてアイデアを出し合った。学生の案により、今年度のしおりはこれまでよりも大きなサイズへ変更し、より分かりやすくするために漫画を加えるなど内容の見直しを行った。

【今年度の活動】※ () 内は参加学生数

平成27年

- 8月 6日(木) 参加者の顔合わせ (7名)
- 8月 22日(土) 大根の種まき作業 (4名)
- 10月 24日(土) 大根収穫・漬け込み作業 (10名)
- ~ 25日(日)
- 11月 16日(月) 学内ミーティング (6名)
- 12月 7日(月) 学内ミーティング (9名)
- 12月 17日(木) 大学生協との商談 (7名)

平成28年

- 1月 23日(土) 樽開け・製品化作業 (8名)
- 1月 30日(土) ラベル貼り等作業 (4名)
- 2月 2日(火) 学内販売開始・試食販売会 (7名)
- 2月 5日(金) スーパーとの商談 (2名)
- 2月 20日(土) 一般販売開始・店頭で来客者に向け製品PR (4名)
- 3月 23日(水) 秋田大学インフォメーションセンターにおいてパネル展開催
- ~ 31日(木)
- 4月 5日(火) パネル展を横手市交流センターY<sup>2</sup>ぷらざでも開催
- ~ 14日(木)



### 4. 横手高校青雲館・衛生看護学院合同防災訓練

(主催：横手高校青雲館)

実施日：平成27年12月1日(火)

会場：横手高校青雲館体育館他

参加者：横手高校定時制生徒、職員、PTA役員／衛生看護学院学生、職員／横手市危機管理課  
／横手消防署／JR横手駅／地域住民 約220名  
秋田大学教育文化学部 4名

講評：秋田大学地域創生センター地域防災部門 教授 水田 敏彦

横手高校青雲館では、これまでも地域住民と連携した合同防災訓練を実施している。秋田大学では地域創生センター地域防災部門の教員が講評を行うとともに、来春から教員採用が決定している学生など4名が訓練に参加し、教員の視点から防災訓練を学ぶ機会となった。



## 5. 横手市山内三又地区の冬祭り「雪中運動会」

(主催：三又コミュニティ活性化実行委員会 協力：秋田大学横手分校)

実施日：平成28年2月21日(日)

会場：三又コミュニティーセンター

参加者：横手市山内三又地区地域住民  
秋田大学生15名

秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくりで交流のある横手市山内三又地区において開催された「第36回三又地区雪中運動会」に参加した。

今回が4回目の参加となり、学生が参加することで地域の盛り上げに貢献すると共に、学生にとっても地域の方々との交流を通して暮らしや文化について肌で感じ、学び取る機会となった。



## COC 事業との連携

### 1. 平成27年度「地(知)の拠点整備事業(COC 事業)『聞き書きボランティア』」

「地(知)の拠点整備事業(COC 事業)※」の一環として、横手市において一般市民、高校生を対象とした「聞き書きボランティア」を実施した。「聞き書き」とは、高齢者の話を聞いて記録し、後世に残すことを言い、聞き手は庶民の歴史など様々な事柄を学び、また、高齢者にとっては話すことで生きがいを持ってもらうことを目的としている。

横手分校では、横手市社会福祉協議会や横手市内高校の協力を得ながら聞き書きを行い、その内容をまとめた冊子を作成するまでの知識、手法を高校生の世代から習得してもらうためのモデルケースとして平成25年度より取り組みを行っている。

※「地(知)の拠点整備事業(COC 事業)」とは…平成25年度の文部科学省の新規重点補助事業で、大学等が自治体と連携し、全学的に地域を志向した教育・研究・社会貢献を進める大学を支援することで、地域再生・活性化の拠点となる大学の形成を目指すことを目的としている。

#### 【オリエンテーション】

実施日：平成27年5月9日(土)

場所：横手高等学校青雲館

講師：秋田大学横手分校 分校長 根岸 均

受講者数：21名(横手市内高校生、傾聴ボランティア他)



#### 【今年度の活動】

実施日：7月24日(金) 聞き書きボランティア

8月23日(日) 聞き書きボランティア冊子贈呈式

会場：平鹿町田ノ植会館

協力者：平鹿町田ノ植地区のいきいきサロンへ参加された方から5名

参加者：横手城南高校生、平成高校生、横手高校青雲館生、傾聴ボランティア 9名

## 分校長への講師依頼

### 1. 平成27年度 旭水会横手支部 総会・文化教養講座での講演

実施日：平成27年6月28日(日)  
会場：松與会館  
対象：旭水会会員  
演題：「秋田大学横手分校の取り組みについて」

### 2. よこて創生戦略アドバイザー講演会 シリーズ第2回での講師

実施日：平成27年8月5日(水)  
会場：横手市役所条里南庁舎「講堂」  
対象：横手市議会議員、関係団体、横手市総合計画審議会委員及び策定委員  
横手市地域づくり協議会委員、横手市職員、横手市内高校生  
演題：「地域づくりと人材育成」

### 3. 秋田県立大学教職科目「教職実践演習」での特別講師

実施日：平成27年11月6日(金)  
会場：秋田県立大学秋田キャンパス  
対象：「教職実践演習」を受講している大学生  
演題：「教師の役割と職務内容」

### 4. 東北ミサワホーム株式会社秋田支店主催 MRD フォーラム特別講演での講師

実施日：平成28年1月14日(木)  
会場：ホテルメトロポリタン秋田  
対象：東北ミサワホーム社員、不動産業者(MRD 連携店)、金融機関  
演題：「皆でかかわって人材育成を！」

### 5. 西目高等学校同窓会での講演

実施日：平成28年1月27日(水)  
会場：本荘グランドホテル  
対象：西目高等学校卒業生、関係者  
演題：「由利本荘・にかほ地域の高校教育のあり方」

### 6. 横手市小・中学校教頭会「第4回全体研修会」での講演

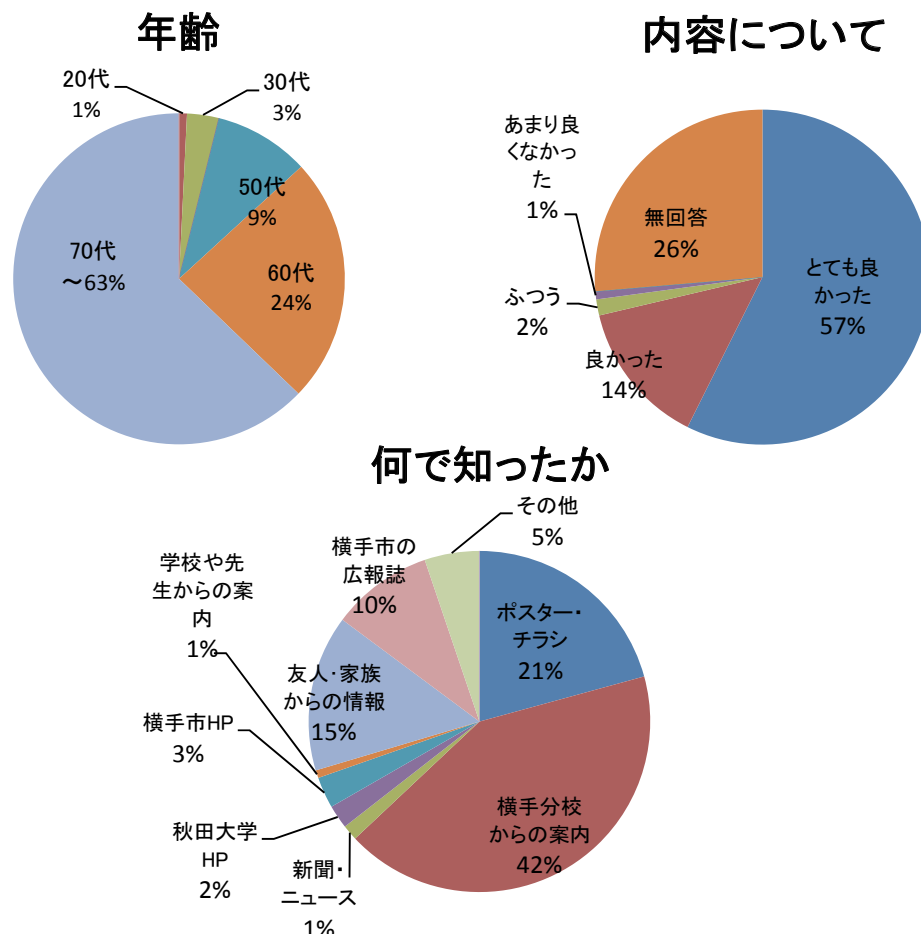
実施日：平成28年2月12日(金)  
会場：横手セントラルホテル  
対象：横手市内小・中学校教頭、秋田県教育庁南教育事務所、横手市教育委員会  
演題：「閉塞感漂う秋田の中で学校教育への期待 ―リーダー&外の力―」

## アンケート実施内容

## レクチャーコンサート「秋田県出身作曲家の歌曲」

### 参加者アンケート集計結果

参加者数	153 名	回収数	129 名	回収率	84.3 %
------	-------	-----	-------	-----	--------



#### ■受講者の感想(抜粋)

トーク、歌、ピアノ演奏ともに素晴らしく楽しい時間を過ごすことができました。専門家の話はやはり学ぶことが多く、それぞれの歌への理解が深まりました。歌うには歌のイメージをしっかりとらえ、それを表情豊かに表現することの大切さも学びました。

秋田県出身の作曲家のことをもっと深く追求したいと思っていたので、とてもいい機会を得ることができました。ありがとうございます。講師、ピアノのお二人もわかりやすく楽しく指導してくださいました。

横手市内の学校で音楽教師をしております。今ちょうど「浜辺の歌」を子どもたちに教えているところなので、大変勉強になりました。先日わらび座の「為三さん」も観劇してきましたのでタイムリーな話題で楽しかったです。ありがとうございました。一緒に歌えたのもよかったです。

レクチャーコンサートとは何だろうと思っていましたが、参加して本当に良かったです。こんなにも楽しく人の心が明るくなることは素晴らしいことです。歌詞の背景にあるもの、心情もわかりました。歌うことが深くなりました。素晴らしいコンサートありがとうございました。「木の洞」感動しました。ピアノもすばらしかったです。

県内でのレクチャーコンサートとして適した内容だったと思うのでまた別の場所でも聞きたいです。お話も楽しく、ピアノソロもあり、一緒に歌う時間もあり、バラエティー豊かでよかったです。県民が誇る秋田県民歌も入れていただき大満足でした。語り方がとても親しみやすく非常に楽しかったです。ドラマティックな「木の洞」あたたかな「山なみとおく」etc…選曲もすてきでした！！

県出身の作曲家に親しむ機会はありませんので、こうした企画は素晴らしい。しかも学生に教えている先生の指導、声に直接触れることができ、素晴らしいひとときを過ごしました。

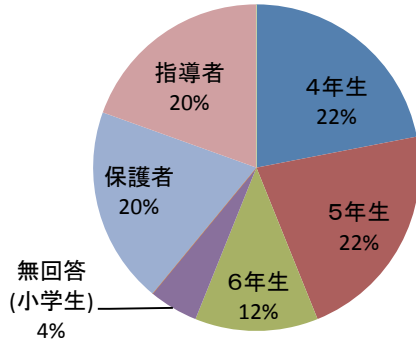


## 「野球少年向け理学療法講座」

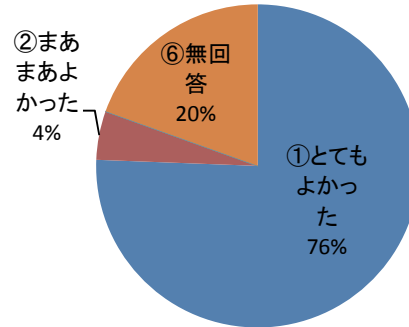
### 参加者アンケート集計結果

参加者数	小学生25名とその保護者、指導者合わせ約40名	回収数	41 名
------	-------------------------	-----	------

#### 参加者内訳



#### 内容について



#### ■受講者の声(抜粋)

##### <小学生>

いじょうがあるか少し心配な部分もあったけど、あまりいじょうなかったのよかったです。そしてしっかりしたフォームをならったのでりようしていききたいです。

野球のことについて初めて知った事や改めて知った事があった。

今日、学んだ事をいかしてもっと体をやわらかくしたいです。

とても分かりやすく、体のかたいところなどが分かり、おもしろかったです。

手首やゆびをしっかりしないとひじにつながるといことをはじめてしてよかったです。今日学んだことを日常もしっかりやりたいです。

少し心配だったけど、いじょうは1つしかなくて、投げ方のアドバイスをすごくしてくれたので、とてもよかったです。

ピッチャーについて、ていねいにおしえてくれてありがとうございました。これからも活かしていきたいです。

##### <保護者>

とても合理的で視覚的にもよくわかり、ためになりました。

むずかしい言葉もわかりやすく話して下さいありがとうございます。写真があり、わかりやすかった。

今、肘を痛めているので、そのことで詳しく説明やストレッチの仕方をていねいに教えていただいて、とても勉強になりました。ストレッチは親子でやっていきたいと思います。

今まで指導を受けた事がなかったので参考になりました。今後、痛みのある時はすぐに監督へ話し、休ませてもらえるように親として子供を守りたいと思います。

このような講座に参加できてよかったです。練習でもあまり教えてもらえないので勉強になりました。機会があればまた参加したいです。

##### <指導者>

こまかく指導していただき、メディカルチェックの方法もためになった。理由づけしながら、体操等のストレッチ練習が今後できます。

メディカルチェックはなかなかできないことだったのでたいへん良かったです。ハイスピードカメラもたいへん参考になりました。

カメラを使っての投球指導は口で説明するより分かりやすかった。今後のピッチングホームに対し、調整をしやすい。

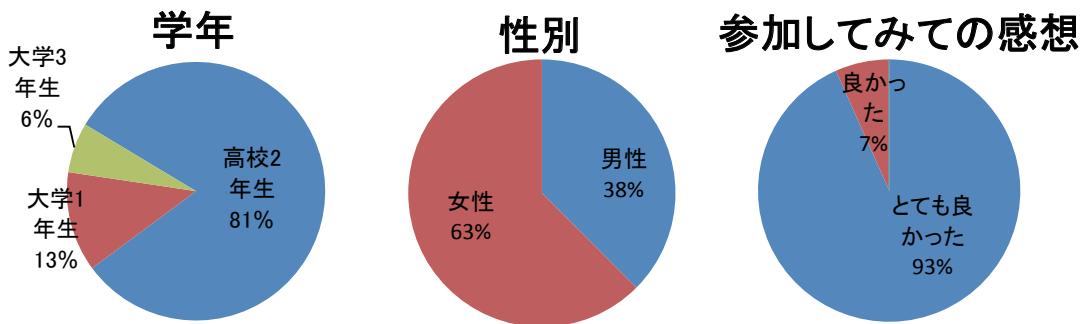


大学生・高校生教職体験プログラム「教育ミニミニ実習」

参加者アンケート集計結果

参加者数	16 名	回収数	15 名	回収率	93.8 %
------	------	-----	------	-----	--------

実習先	横手市立横手北中学校
実習期間	平成28年1月4日(月)～8日(金) 計5日間



■ 受講者の感想(抜粋)

<p>凄く充実した5日間でした。1日目は緊張でいっぱいだったことを覚えています。教師は勉強を教えるだけでなく、社会性やコミュニケーション能力も必要で、そのために教師は色々な経験をすべきだと思いました。これからの人生、何でもチャレンジしてやりたいです。</p>
<p>教育ってこんなに大変なんだと実感できました。また、保護者や引きこもり経験者との懇談会を通して、授業をすること以外も学べて良かったです。</p>
<p>今回の体験で得たものは本当に多くあり、成功も失敗も自分にとっては全てプラスになっています。このプログラムに参加させていただいたことはもちろん、授業をして下さった先生方には本当に感謝しています。お世話になりました。</p>
<p>私は今まで憧れしかなかった教師の職業のつらさを感じ、正直毎日授業の準備をすることが嫌だと思うことがありました。でも、実際に準備した授業をした時の生徒の反応を見ているとうれしくて、生徒の成長を助け、次世代へとつなげるこの「教師」という職業に今まで以上になりたいという気持ちが強くなりました。</p>
<p>懇談会で、いじめやひきこもりと言った普段であればなかなか議論できない問題でお話を聞いたことは私の心に強く印象に残りました。先生になったとき、この教育実習で得られた経験は絶対に私の力になります。これからしっかり勉強して理想の先生へと近づいていきたいです。</p>
<p>今回の活動を通して、漠然と抱いていた「教師になりたい」という夢がより具体的に強い夢に変わった。また、教師になるためのプロセスも自分で調べたりして、意識が高まったのも良かったと思う。授業も一から創り上げるという経験はなかったので、体験することができて勉強になった。</p>
<p>今回の活動で、より自分の中にある教師像を深められたのではないかと思います。技術面以外でも、今、生徒に何ができるのか考えるのが重要であるという根本的に教師として重要な点を思い返すことができたのはこの経験をするのができたからだだと思います。</p>
<p>先生にとって大切なことは学び続ける姿勢にあると思った。教材研究を始め、教え方の工夫、部活動の指導、地域についてなど先生に必要な力はたくさんあるように感じたからだ。また、学ぶ姿勢を見せるというのは生徒にとっても刺激があり、全体としての活性化があるように感じた。常に今の状態には満足せずに、時代は日々変わっていくので、その変化も学びながら「日々進化する先生」になりたいなと思った。</p>
<p>私はこの5日間で教師や生徒の立場を学んだりするだけでなく、勇気をもらえました。自信を持つことができました。教師を目指してがんばるだけでなく、普段の学校生活でも自信をもちたいです。また、授業ではもっと積極的に発言したいです。</p>
<p>授業内の補助に始まり、課題の点検や模擬授業に至るまで、様々な形で「教育」にたずさわることができた点がとても良かったです。人に教えるという良い機会であり、体験ができました。有難うございました。</p>
<p>厳しく指導されるかとかなり緊張して行ったのですが、サポートがかなり充実していて、じっくりと取り組むことができました。本当にありがとうございました。</p>

# 平成27年度横手分校活動状況一覧

月	日	活動内容	会場	対象者 参加者	参加 人数	担当教員等	主催、担当部局等
5月	9日(土)	平成27年度COC事業「聞き書きボランティア」 「オリエンテーション」	横手高等学校 青雲館	どなたでも	21	秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	COC事務局 横手分校
6月	28日(日)	中学生モデルロケット製作打ち上げ講習会	横手北中学校	中学生 教員 一般	22 (中学生) 2 (教員)	秋田大学理工学部システムデザイン工学 科創造生産工学コース 教授 土岐 仁	主催：秋田大学理工学部システムデザイン工学科創造 生産工学コース 後援：教育委員会(秋田県、鹿角市、能代市、大潟村、秋 田市、大仙市、横手市、湯沢市、由利本荘市)、一般社団 体法人日本機械学会東北支部、秋田大学横手分校
		平成27年度 旭水会横手支部 総会・文化教養講座 「秋田大学横手分校の取り組みについて」	松興会館	旭水会会員			秋田大学横手分校 分校長 根岸 均
7月	11日(土)	水を使った実験遊び「水であそぼう」	横手市境町 公民館	横手市内小 学生、保護者	215	秋田大学教育文化学部英語・理数教育 講座 講師 田口 瑞穂 秋田大学退職協力教員 石橋 研一	主催：横手市、横手市子ども会育成連 合会 協力：秋田大学横手分校
	19日(日)	レクチャーコンサート「秋田県出身作曲家の歌曲」	横手市ふれあ いセンターか まくら館	どなたでも	153	秋田大学教育文化学部教育実践講座 准教授 為我井壽一 会田 道孝 氏	主催：秋田大学横手分校
	24日(金)	平成27年度COC事業「聞き書きボランティア」 ボランティア1回目	平鹿町田ノ榎 会館	高校生 一般	8 (高校生) 1 (一般)		COC事務局 横手分校
	30日(木)	平成27年度秋田大学教育文化学部学校教育課程教育 実践コース「初年次ゼミ」における不登校経験者との懇 談会	秋田大学教 育文化学部	秋田大学生	18	秋田大学教育文化学部教育実践講座 准教授 為我井壽一 秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	教育文化学部 横手分校
8月	1日(土)	よこて「わいわいワイド」地域連携活性化事業 「エコライフフェスタ27」	よこてイーストに ぎわいひろば、横 手市交流セン ターY <sup>2</sup> ぶらざ	どなたでも	254 (1日) 187 (2日)		主催：横手駅前商店街振興組合 後援：(一社)平鹿建設業協会、秋田大学横手分校 協力：横手清陵学院中学校・高等学校、増田高等学校、 まなびの総合エリア、横手高等学校教育振興、秋田県地球 温暖化防止活動推進センター
	2日(日)						
	5日(水)	よこて創生戦略アドバイザー講演会 「地域づくりと人材育成」	横手市役所 桑里南庁舎 講堂	横手市議会 委員、関係団 体他		秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	主催：横手市総合政策部経営企画課
	6日(木)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり① 参加者の顔合わせ	秋田大学	秋田大学生	7		地域創生センター 横手分校
	16日(日)	第3回 中学生モデルロケット秋田県大会	能代宇宙広 場	中学生	6チーム (横手北中 学校)		主催：中学生モデルロケット秋田県大会実行委員会 後援：秋田大学、教育委員会(秋田県、鹿角市、大館市、 北秋田市、能代市、大潟村、秋田市、大仙市、湯 沢市、由利本荘市)、秋田大学横手分校、一般社団法人 日本機械学会東北支部
	22日(土)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり② 種まき作業	横手市山内 三又地区	秋田大学生	4		地域創生センター 横手分校
	23日(日)	平成27年度COC事業「聞き書きボランティア」 ボランティア1回目冊子贈呈式	平鹿町田ノ榎 会館	高校生 一般	8 (高校生) 1 (一般)		COC事務局 横手分校
10月	24日(土) 25日(日)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり③ 収穫・漬け込み作業	横手市山内 三又地区	秋田大学生	10		地域創生センター 横手分校
11月	6日(金)	秋田県立大学教職科目「教職実践演習」での特別講師 「教師の役割と職務内容」	秋田県立大 学秋田キャン パス	秋田県立大 学生	30	秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	秋田県立大学
	16日(月)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり④ 学内ミーティング	秋田大学	秋田大学生	6		地域創生センター 横手分校
	28日(土)	平成27年度 大学生・高校生教職体験プログラム「教育ミニミニ実習」 オリエンテーション	横手市交流セ ンターY <sup>2</sup> ぶら ざ	秋田大学生 高校生 関係者	15 (実習生) 9 (関係者)	横手北中学校 校長 高橋 成浩 横手北中学校 教務主任 藤倉 欣浩 横手北中学校 研究主任 村上 弘美 秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	地域創生センター 横手分校
12月	1日(火)	横手高校青雲館・衛生看護学院合同防災訓練	横手高校青 雲館	秋田大学生	4		横手高校青雲館
	7日(月)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり⑤ 学内ミーティング	秋田大学	秋田大学生	9		地域創生センター 横手分校
	10日(木)	平成27年度 大学生・高校生教職体験プログラム「教育ミニミニ実習」 オリエンテーション出席者への追加説明	横手市交流セ ンターY <sup>2</sup> ぶら ざ	高校生	1	秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	地域創生センター 横手分校
	17日(木)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり⑥ 大学生協との商談	秋田大学	秋田大学生	7		地域創生センター 横手分校
	19日(土)	野球少年向け理学療法講座	横手体育館	小学生とその 保護者、指導 者	40	秋田大学大学院医学系研究科 保健学専攻 理学療法学講座 教授 岡田 恭司 秋田大学大学院医学系研究科 保健学専攻 理学療法学講座 助教 齊藤明	共催：横手分校、横手市スポーツ少年団
	23日(水・祝)	平成27年度 大学生・高校生教職体験プログラム「教育ミニミニ実習」 実習事業の事前練習会	横手市交流セ ンターY <sup>2</sup> ぶら ざ	秋田大学生 高校生	16	秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	地域創生センター 横手分校

## 平成27年度横手分校活動状況一覧

月	日	活動内容	会場	対象者 参加者	参加 人数	担当教員・担当部局	主催、担当機関等
1月	4日(月)~ 8日(金)	平成27年度 大学生・高校生教職体験プログラム「教育ミニミニ実習」	横手北中学校	秋田大学生 高校生	16	秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	地域創生センター 横手分校
	14日(木)	東北ミサワホーム株式会社秋田支店主催MRDフォーラム特別講演 「皆でかかわって人材育成を！」	ホテルメトロ ポリタン秋田	東北ミサワ ホーム社員他		秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	東北ミサワホーム株式会社秋田支店
	23日(土)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり⑦ 梅開け・製品化作業	横手市山内 三又地区	秋田大学生	8		地域創生センター 横手分校
	27日(水)	西目高等学校同窓会 「由利本荘・にかほ地域の高校教育のあり方」	本荘グランド ホテル	西目高等学 校卒業生、関 係者		秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	西目高等学校同窓会
	30日(土)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり⑧ ラベル貼り・しおり添付作業	横手市山内 三又地区	秋田大学生	4		地域創生センター 横手分校
2月	2日(火)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり⑨ 学内試食販売会	秋田大学	秋田大学生	7		地域創生センター 横手分校
	5日(金)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり⑩ スーパーとの商談	秋田大学	秋田大学生	2		地域創生センター 横手分校
	12日(金)	横手市小・中学校教頭会「第4回 全体研修会」	横手セントラ ルホテル	横手市内小・ 中学校教頭 他		秋田大学横手分校 分校長 根岸 均	横手市小・中学校教頭会
	20日(土)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり⑪ 県内のグランマート・タカヤナギ各店舗で販売開始 学生の店頭でのPR活動	グランマート 手形店、泉店	秋田大学生	4		地域創生センター 横手分校
	21日(日)	第36回三又地区雪中運動会	横手市山内 三又地区	秋田大学生	15		主催：三又コミュニティ活性化実行委員会 協力：横手分校
3月	23日(水)~ 31日(木)	秋田大学オフィシャルいぶりがっこ“いぶりがっこ”パネル展「商品誕生から7年！秋田大学オフィシャルいぶりがっこ“いぶりがっこ”のヒミツ」	秋田大学イン フォメーション センター		104		広報課 地域創生センター

# 秋田大学横手分校に関する掲載記事等一覧

## ■新聞

No.	記事掲載日	新聞名	記事
1	27.7.20	朝日新聞	秋田ゆかりの歌曲 秋田大准教授独唱 レクチャーコンサート
2	27.7.25	秋田魁新報	歌の背景や作者の思い語り 秋大・為我井准教授 10曲を熱唱 横手・かまくら館
3	27.8.26	秋田魁新報	いぶりがっこ作り開始 秋大生、農家と半年かけ 横手市山内
4	28.1.6	秋田魁新報	「将来の先生」が指導 横手北中 高校生ら教師を補助
5	28.1.24	秋田魁新報	秋大生いぶりがっこ作り 指導者急逝の危機乗り越え 作業再開 今年も販売 横手市山内 家族が遺志継ぎ協力
6	28.2.21	朝日新聞	いぶりばでい今年も 秋大生ら遺志継ぐ
7	27.3.13	朝日新聞	高校生「教育実習」経験重ねて5年 中学教壇に親しみやすい「先生」 秋田大学横手分校
8	28.3.24	秋田魁新報	「いぶりばでい」紹介 31日まで秋田大 写真を展示、映像も 学生が農家と漬物製造・販売

## ■雑誌

No.	冊子名 発行月	記事
1	蜚雪時代 2016.1月号 p.153	秋田大 オフィシャルいぶりがっこ「いぶりばでい」製造作業を開始

## ■テレビ・ラジオ取材

No.	取材日	事業名	報道機関名
1	27.8.22	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり	横手かまくらFM
2	27.10.24	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり	横手かまくらFM
3	28.1.4	平成27年度 大学生・高校生教職体験プログラム 「教育ミニミニ実習」	ABS秋田放送
4	28.1.8	平成27年度 大学生・高校生教職体験プログラム 「教育ミニミニ実習」	横手かまくらFM、AKT秋田テレビ、AAB秋田朝日放送
5	28.1.23	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり	横手かまくらFM
6	28.1.30	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり	横手市広報(バラエティ行政情報番組「あの手この手よこて」)

## ■市報よこて

No.	発行月	事業名	記事
1	No.236 8月1日号	水を使った実験遊び「水であそぼう」	水って不思議だね ■水であそぼう
2	No.248 2月1日号	平成27年度 大学生・高校生教職体験プログラム 「教育ミニミニ実習」	教職の夢に向かって前進 ■教育ミニミニ実習
3	No.250 3月1日号	秋田大学オフィシャルいぶりがっこづくり	秋大生の手作りがっこをどうぞ



## 秋田大学横手分校 アクセスマップ





## 秋田大学横手分校

〒013-0036

横手市駅前町1番21号

横手市交流センターY<sup>2</sup>ぷらざ内

TEL 0182-38-8304 FAX 0182-32-4056

E-mail [yokotebunko@city.yokote.lg.jp](mailto:yokotebunko@city.yokote.lg.jp)

編集・発行 秋田大学横手分校  
秋田大学地方創生センター

平成28年7月